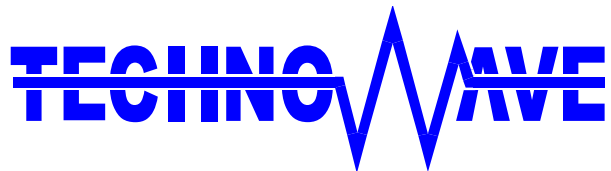


簡タッチ SDK 付属
カスタマイズツール
取り扱い説明書

Ver1.5対応



テクノウェーブ株式会社

1. はじめに	2
1.1. 注意事項.....	2
1.2. 商標.....	2
2. 製品概要	3
2.1. 特徴.....	3
2.2. 動作環境.....	3
3. 起動から終了まで	3
3.1. 起動.....	3
3.2. 簡タッチ起動.....	4
3.3. 簡タッチの表示.....	5
3.4. カスタマイズ.....	5
3.4.1. オブジェクト番号が不要な操作.....	5
3.4.2. オブジェクト番号が必要な操作.....	6
3.5. 状態の保存と復帰.....	7
3.6. 終了.....	8
4. サポート情報	9

1. はじめに

本製品は簡タッチ SDK に付属する『簡タッチ SDK・カスタマイズツール』(以下、本製品)です。
注意事項をよくお読みになり、ご使用いただけますようお願い申し上げます。

1.1. 注意事項

- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一誤りまたはお気づきの点がございましたら、弊社にご連絡くださいますようお願い致します。
- 本ソフトウェアおよび本書を運用した結果について、上記にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

1.2. 商標

「Windows」は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

2. 製品概要

2.1. 特徴

本製品は、簡タッチ SDK のカスタマイズを簡単に行うためのソフトウェアです。簡タッチで行えるカスタマイズを画面上から行うことができ、カスタマイズ状態はファイル上やレジストリ上に記録することができます。

2.2. 動作環境

本製品の動作環境を以下に示します。

表 1 動作環境

対応 OS	日本語版 Windows [®] 2000,XP,Vista
-------	---

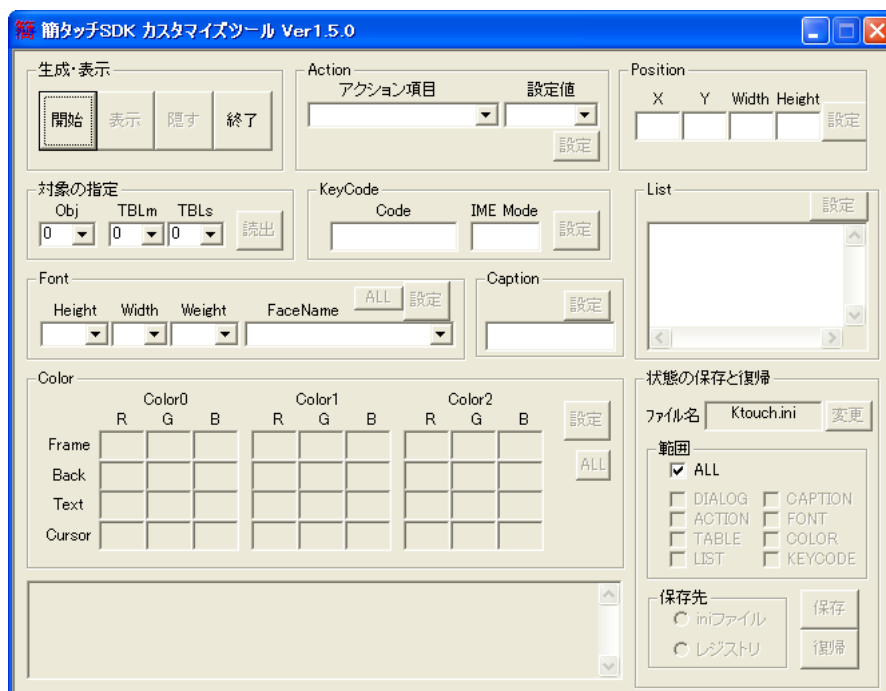
3. 起動から終了まで

3.1. 起動

実行ファイル KCustom.exe を適当なフォルダに入れて実行してください。

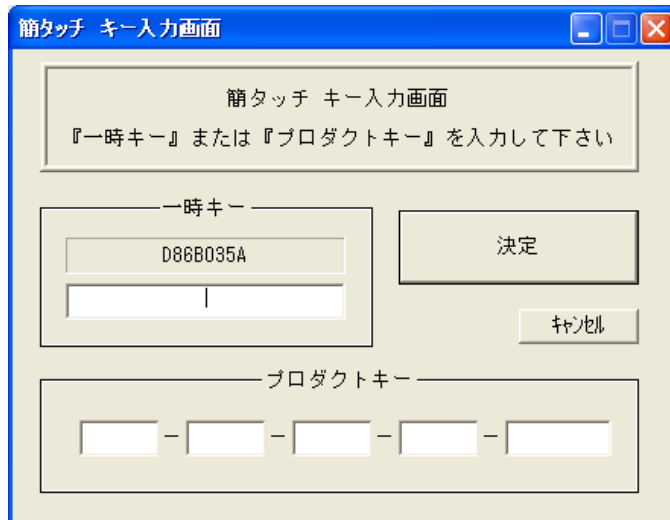
実行するには、Ktouch.dll が同一フォルダか DLL 検索パスのフォルダ(Windows フォルダや Windows システムフォルダ等)に存在する必要があります。

起動すると、以下のキー入力画面が表示されます。



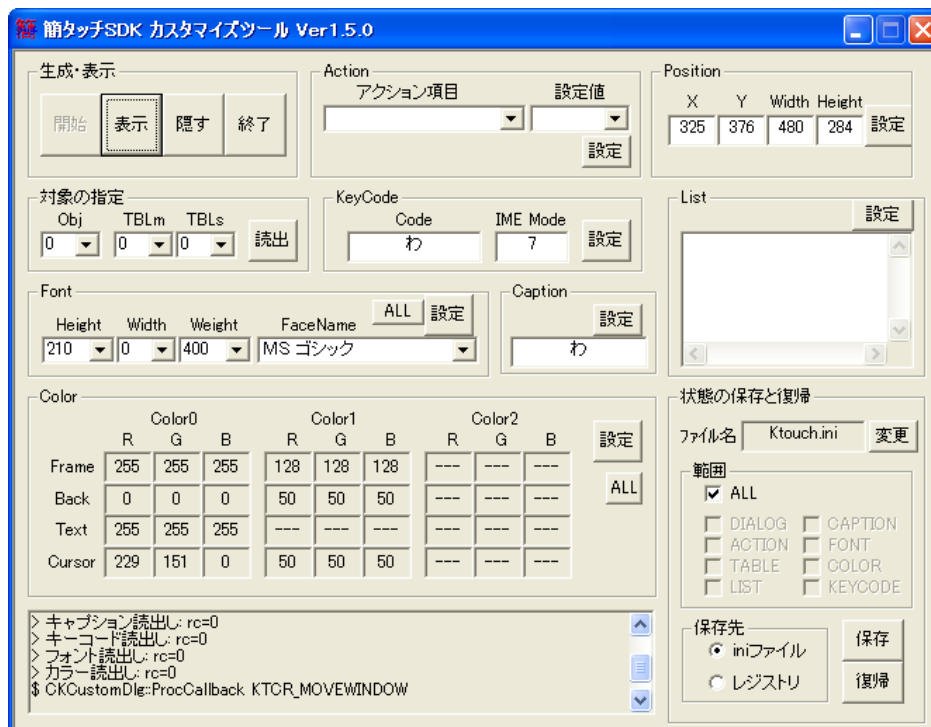
3.2. 簡タッチ起動

右上の『生成と表示』枠の「開始」ボタンをクリックして、簡タッチを起動します。起動直後、簡タッチのキー入力画面が表示されますので、一時キーを入力して「決定」をクリックします。



ライセンスを購入された場合は、ライセンスで受けたキーをプロダクトキーの枠内に入力してください。(キー入力は管理者権限のアカウントで行う必要があります) プロダクトキーを一度入力すると、次回からはキー入力画面は表示されず、直接簡タッチが起動します。

下図は、開始が成功した時の表示例です。



3.3. 簡タッチの表示

簡タッチを表示するには、左上の『生成と表示』枠の「表示」ボタンをクリックします。ただし、表示を行わなくても簡タッチのカスタマイズは行えるので、確認の時だけ表示して「隠す」ボタンで隠してしまってもできます。

簡タッチウィンドウが他のウィンドウの後ろ側に隠れてしまった場合、「表示」ボタンをクリックすることで前面に表示することができます。

その他、カスタマイズツールをクリックすると、ツールのウィンドウが簡タッチウィンドウより前面に表示されます。また、簡タッチウィンドウのクライアント領域をクリックすると、簡タッチウィンドウが前面に表示されます。

3.4. カスタマイズ

画面上に表示される値(すべて10進値)は、現在の設定値を示しています。それぞれの枠の値を変更することでカスタマイズが行えます。このツールは、簡タッチが持つカスタマイズ関数をGUI化したものですので、[設定値等の詳細については、「簡タッチ ユーザーズマニュアル」をご覧ください。](#)

3.4.1. オブジェクト番号が不要な操作

◇ アクション

アクション(『Action』枠)内のアクション項目を選んで設定値を入力した後、「設定」ボタンで完了します。

アクション設定できる項目は以下の通りです。

- ・KTCA_FRAME …… ウィンドウ枠
- ・KTCA_TITLEBAR …… タイトルバー
- ・KTCA_EXTERNAL …… 外部/内部モード切り替え
- ・KTCA_LISTBTN …… リスト表示キーの表示
- ・KTCA_LIMITTEXT …… 入力文字数制限
- ・KTCA_MOVEWINDOW …… ウィンドウ移動
- ・KTCA_IMEONOFF …… IME ON/OFF キーの表示
- ・KTCA_CONVBTN …… 変換キーの表示

◇ ダイアログの位置と大きさ

ダイアログ位置(『Position』枠)内に値を設定した後、「設定」ボタンで完了します。幅(Width)を指定したい場合は高さ(Height)に0を入力することができます。また、高さを指定する場合は、幅に0を指定することができます。

◇ リスト表示

『List』枠に設定したいリストを入力後、「設定」ボタンで設定します。

3.4.2. オブジェクト番号が必要な操作

キー等の対象オブジェクト番号を指定する必要があるものの変更は以下のように行います。

初めに、『対象の指定』枠内のオブジェクト番号(obj)とテーブル番号(TBLm,TBLs)を設定します。

次に、変更したいデータ(『KeyCode』枠、『Font』枠、『Caption』枠、『Color』枠、『KeyCode』枠、『KeyCode』枠)を入力します。

最後に、その枠内の「設定」ボタンをクリックして設定が完了します。

『対象の指定』枠内の obj はオブジェクト番号、TBLm はメインテーブル番号、TBLs はサブテーブル番号を表します。

現在の設定状態を読み出したい時は、『対象指定』枠内の「読出」ボタンを使用します。

※簡タッチ画面上のキーをマウスでクリックすると、自動的に設定状態の読み出しを行いますので便利です。ただし、オブジェクト番号 68～70(キーを囲む枠)およびリスト表示画面については、この機能が働きませんので直接オブジェクト番号を指定して読み出しを行ってください。

◇ キーコード

『KeyCode』枠内の Code にキーコードとなる文字を、Mode に IME モードを指定します。

IME モードを複数指定する場合は、全ての値の論理和した値を入力します。

◇ フォント

『Font』枠内に値を入力して、「設定」ボタンで設定します。

指定したフォントをまとめて設定したい場合は「ALL」ボタンをクリックします。設定対象が文字入力キーの場合は文字入力キー全部、テーブル選択キーの場合はテーブル選択キー全部、矢印キーの場合は矢印キー全部、IME キーの場合は IME キー全部が同時に設定されます。

◇ キャプション

『Caption』枠内にキャプションとなる文字列を入力し、「設定」ボタンで設定します。

◇ カラー

『Color』枠内の設定したい値をクリックして下さい。カラー設定用ウィンドウが表示されます。(下図)



赤枠内が現在の値を示しています。色を指定後、「OK」ボタンをクリックして下さい。

指定したカラーをまとめて設定したい場合は「ALL」ボタンをクリックします。設定対象が文字入力キーの場合は文字入力キー全部、テーブル選択キーの場合はテーブル選択キー全部、矢印キーの場合は矢印キー全部、IME キーの場合は IME キー全部が同時に設定されます

3.5. 状態の保存と復帰

現在の簡タッチの状態を保存するには、『状態の保存と復帰』枠を使用します。

まず、ファイル名を設定します。起動直後は初期値として”Ktouch.ini”が設定されています。ファイル名を変更するには、ファイル名の右の「変更」ボタンをクリックします。ファイル名を変更後は「設定」ボタンをクリックしてください。

※付属の簡タッチ EXE が読み込むカスタマイズファイル名は Ktouch.ini です。別名で保存した場合は Ktouch.ini に名前を変更してご使用ください。

次に、保存範囲を指定します。希望の範囲についてチェックボックスをチェックします。

最後に、「保存」ボタンをクリックしてください。保存先がディスクの場合は、保存先を聞いてくるので、保存先を指定後、「保存」ボタンで完了します。

保存した状態を復帰する場合は、同様の手順で、最後に「復帰」ボタンをクリックします。

◇ レジストリへの保存について

『保存先』枠内のラジオボタンで保存先をレジストリに保存することも可能です。
現在の設定はラジオボタンの示す状態の通りです。

レジストリへの変更には、以下の点にご注意ください。

- ・保存先変更には管理者権限のユーザーで行ってください。
- ・同一ファイル名を使用する全てのユーザーが影響しますので、保存先の変更は慎重に行ってください。

3.6. 終了

右上の『生成と表示』枠の「終了」ボタンをクリックするか、ウィンドウの右上の×ボタンをクリックして終了してください。

4. サポート情報

製品に関する情報、最新のバージョンなどは弊社ホームページにてご案内しております。また、お問い合わせ、ご質問などは下記までご連絡ください。(弊社ホームページに「お問い合わせフォーム」があります)

テクノウェーブ(株)

URL : <http://www.techw.co.jp>

E-mail : support@techw.co.jp

改訂記録

年月	版	改訂内容
2005年8月	初	Ver1.0として新規作成
2007年4月	2	Ver1.4用に更新
2008年4月	3	Ver1.5用に更新